Fitbit を使った一般人からの生体データセンシング

荒川 豊
九州大学　大学院システム情報科学研究院

概要：本講演では、Fitbit を使った一般人からのデータ収集手法について解説する。Fitbit は、歩数計、脈波計がついた小型活動量計で、睡眠データなども取得することができる。利点として、ハードウェアの入手性が高い、壊れにくい、そして、モバイルアプリとクラウドが安定しており、データを確実に集めることができる。基本的には、API を通じて、クラウドからすべてのデータを閲覧できるのは、本人に限定されており、サードパーティアプリからはサマリーデータしか取得できないようになっているが、今回、すべてのデータを取得できるようになったため、その手順などについて共有する。

© 2020 Information Processing Society of Japan